

# 重大欠陥検出に集中するための レビューポイントの導出方法の提案

## 第3分科会 Oチーム

<b>主査</b>	細川 宣啓 (日本 I B M)	<b>研究員</b>	芦田 直之 (デンソー) ★発表者
<b>副主査</b>	永田 敦 (ソニー)		篠崎 悦郎 (N T Tデータ)
	藤原 雅明 (東芝ソリューション)		仁藤 千博 (矢崎総業)
<b>アドバイザー</b>	森崎 修司 (名古屋大学)		

こんなレビューになっていませんか？  
（「闇雲レビュー」）

- 成果物説明会
- 人格攻撃
- 若手指導会
- 基準網羅が目的のレビュー

# 本当の問題はプロジェクトにある

- 成果物説明会 = 読む時間をとれない
- 人格攻撃 = 悪い人間関係
- 若手指導会 = スキル管理ミス
- 基準網羅が目的 = 形骸化

# 闇雲レビュー解消へのアプローチ

プロジェクトの問題を何でもレビューの場で話題にするから、闇雲レビューになる。



欠陥検出につながる問題に絞ってレビューの前に話題にし、そこからレビューポイントを導く。

# 提案する手法による効果

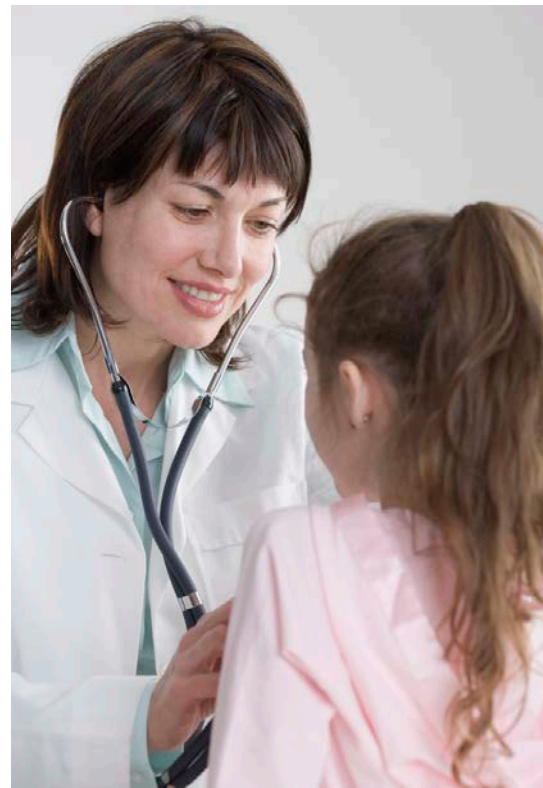
- 成果物説明会
  - 人格攻撃
  - 若手指導会
  - 基準網羅が目的
- 脱線防止
- 形骸化防止

# 効果が出やすい組織・プロジェクト

- （品質技術者が）欠陥を記録・分析し、蓄積している組織
- プロジェクト管理上の問題が起きやすい組織
- 過去の欠陥情報を参考にできるプロジェクト
- 欠陥を分析できるほど大規模なプロジェクト

# 医療のアナロジー

診断	レビュー
病気	欠陥
検査	レビュー
臨床医	レビューワ
患者	成果物作成者
研究医	品質技術者



# 診断とレビューのプロセス比較

診断	闇雲レビュー	提案するレビュー
(1) 臨床医が患者に問診して病状をとらえる。	(なし)	(1)レビューワが作成者に問診して、欠陥の兆候をとらえる。
(2)研究医が蓄積した過去の症例を参考に、臨床医が病気を推測し、検査範囲を絞る。	(なし)	(2)品質技術者が蓄積した過去の欠陥分析を参考に、レビューワがレビューポイントを定める。
(3)範囲を絞った検査で、臨床医が病気を確定する。	いきなりレビューワがレビューを行う(重大欠陥は見つけない)	(3)的を絞ったレビューで、レビューワが重大欠陥を見つける。



# 問診票の例（表1の抜粋）

プロジェクトは大きな問題を抱えていると感じているか.	はい・いいえ・無回答
成果物を作成するにあたっての割り振り範囲が明確であったか.	はい・いいえ・無回答
納期のプレッシャーを感じて作成したか. 余裕のないままに作成したか.	はい・いいえ・無回答
成果物を作成時にプロジェクトのコストに関するプレッシャーを感じるがあったか.	はい・いいえ・無回答 コメント：[            ]
相対的に高品質のシステムであると感じており，具体的にその影響を感じた内容が成果物中にあるか.	はい・いいえ・無回答
：	：

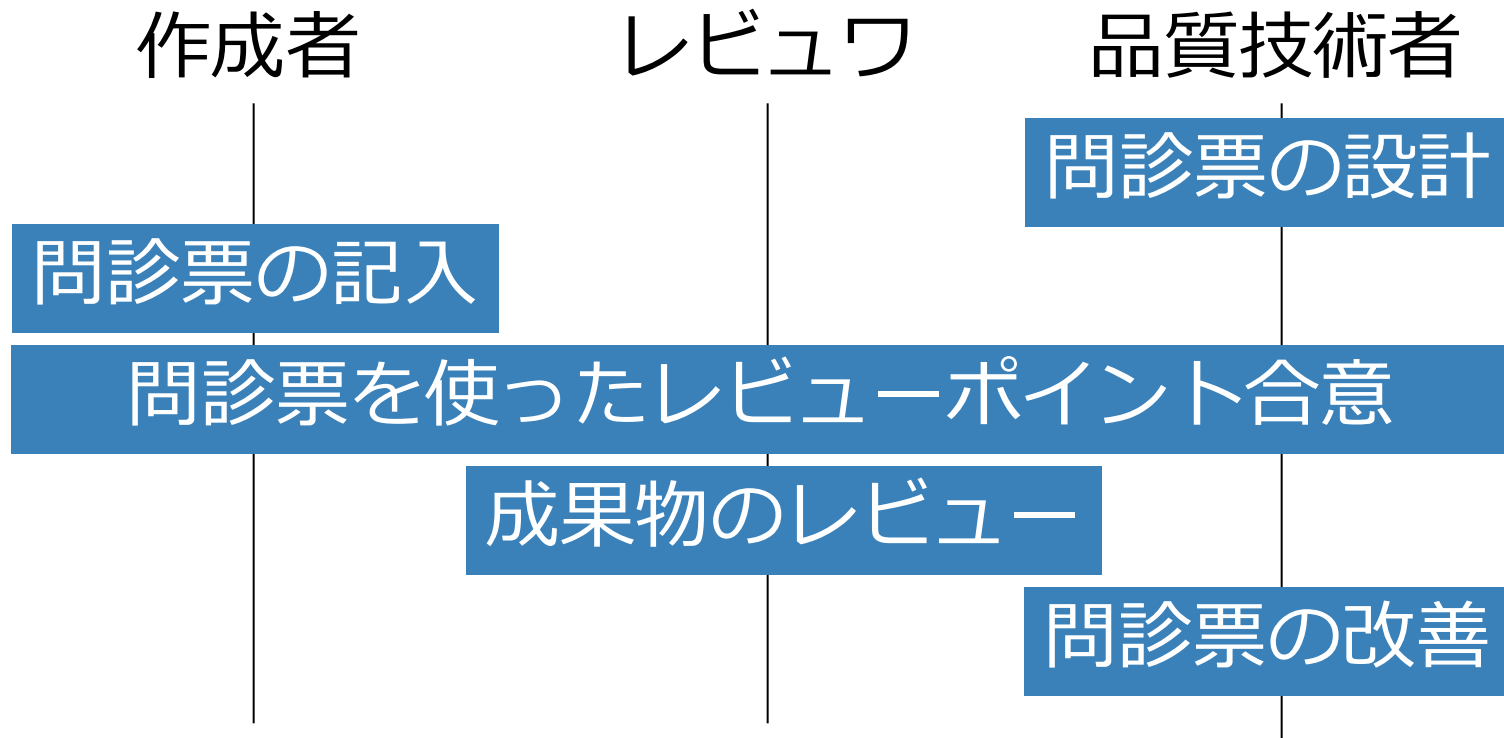
# 問診でレビューポイントを導く（例）

成果物	設計書
質問	成果物を作成するにあたってチームで何かコミュニケーション齟齬を感じていたか.
答え	はい
管理上の問題 （= 欠陥の兆候）	設計者の設計書作成タスクで要求仕様書の変更が通知されない
疑われる欠陥	要求仕様書との不整合
レビューポイント	要求仕様書と整合しているか

# 問診分析票 (表2の抜粋)

プロジェクトは大きな問題を抱えていると感じているか.	はい	具体的に出た問題は何か.
	いいえ	思い違いで問題に気付いていない事はないか.
	無回答	何か問題を隠蔽化するような状況になっていないか.
成果物を作成するにあたっての割り振り範囲が明確であったか.	はい	組織化されたプロジェクト. 標準化されていない事への対応不足.
	いいえ	無秩序なプロジェクト. 安定性のない開発プロジェクト.
	無回答	無回答としている本当の理由はなにか.
:	:	:

# 問診票の運用 (図2)



# レビュー実験（表4）

1回目：  
手法指定なし

2回目：  
提案手法

Aチーム  
(3人)



18欠陥



24欠陥

Bチーム  
(2人)



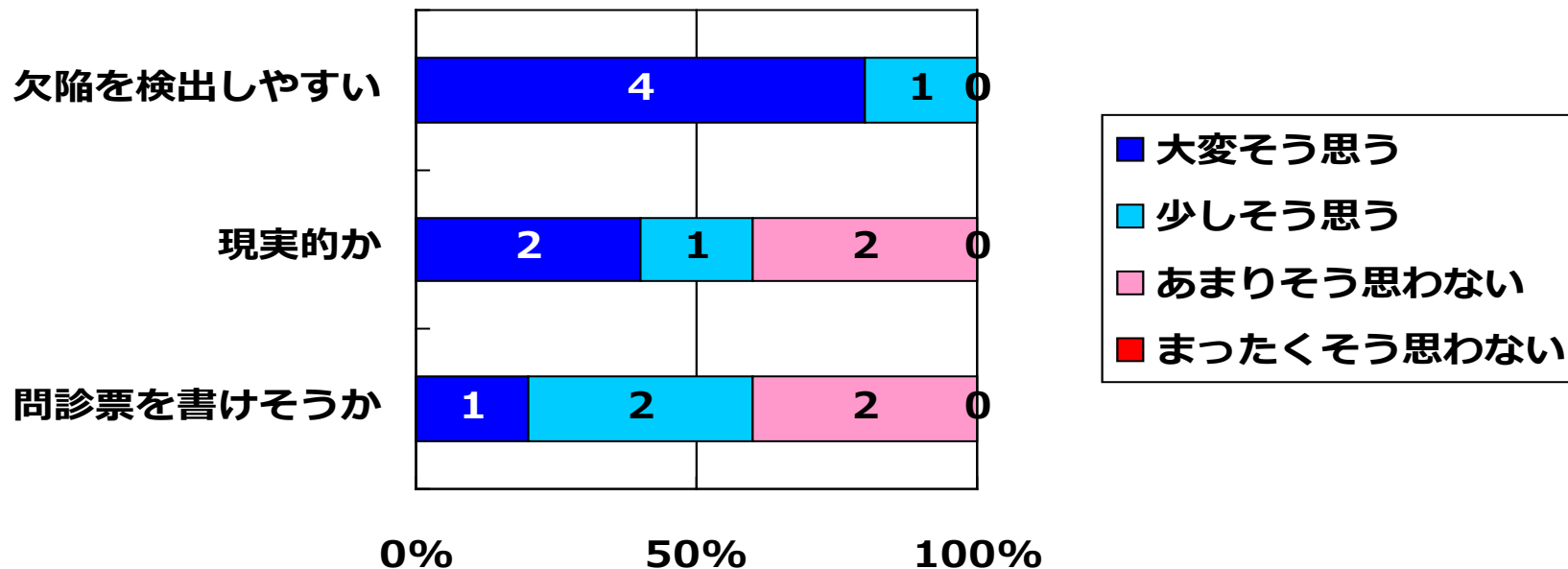
8欠陥



14欠陥

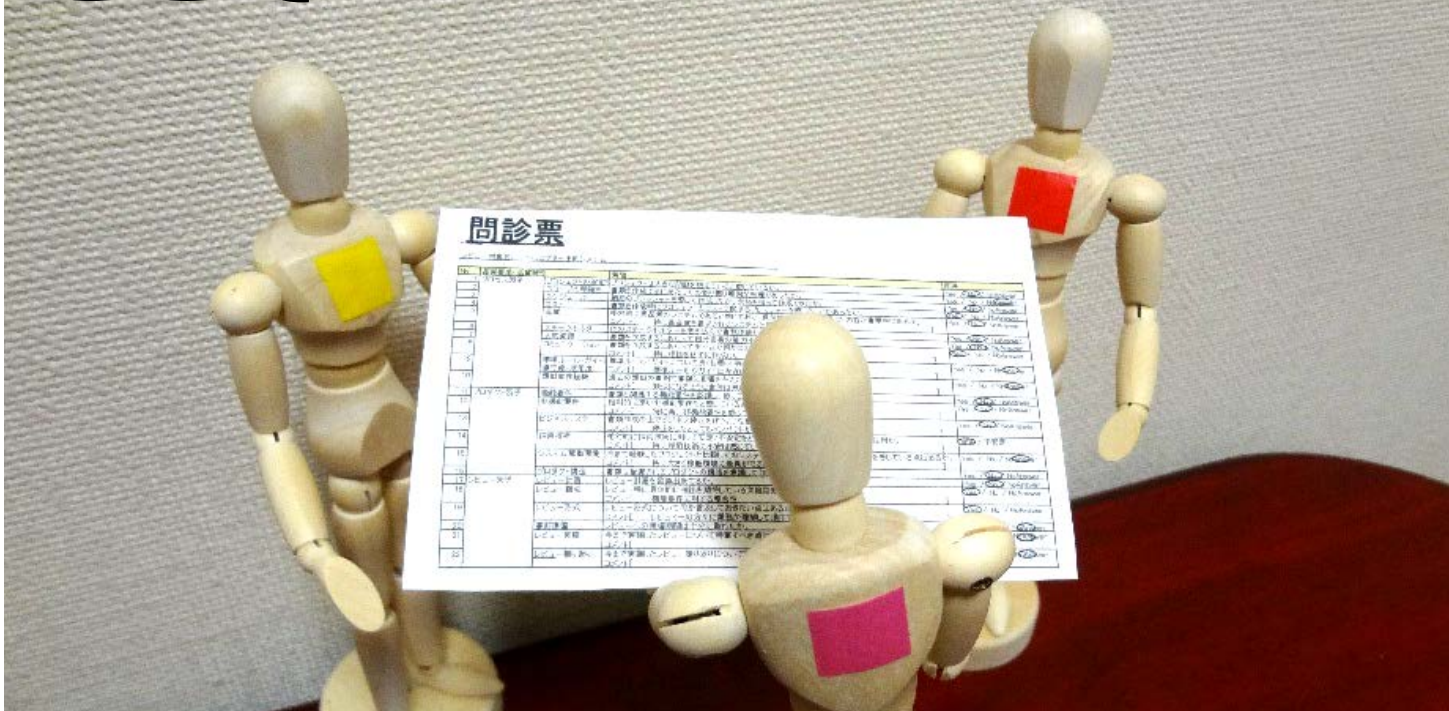
両チームとも欠陥数は 1回目 < 2回目

# アンケート（表7の抜粋）



効果はありそう、だが運用には課題も

ここで . . .



実験でのレビューポイント合意を  
朗読劇で再現します

# 成功する運用のためのヒント

- 全員
  - 提案手法の理解
  - 改善意欲
- 作成者（患者）
  - 素直さ：実情を伝える
- レビューワ（臨床医）
  - レビューポイントの納得性
- 品質技術者（研究医）
  - 欠陥知識の集約
  - 問診票を読み解く力





# 第3分科会 まとめ

- レビュー  
問診により、レビュー  
ポイントを絞り、重大  
欠陥を見つけよう
- 品質技術者  
欠陥知識を集め、活用  
して（間接的に）多く  
の作成者を救おう

